

11月番組表

Uda-ch

自主放送スタジオ (☎ / IP ☎ 82・2497)
※番組内容及び、放送時間は予告なく変更される場合があります。
ご了承ください。

		番組内容	1日～10日	11日～20日	21日～末日
6	まちの話題 ホットニュース	ホット ニュース	○宇陀市戦没者並びに 消防殉職者追悼式 ○第9回すくすくフェ スティバル	○RUN 伴 UDA2019 ○榛原西幼稚園文化祭	○政治散策ウォーキング (大宇陀政治まち協) ○菟田野人権フェス ティバル
7	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ(静止画)	宇陀市政なう	市の取り組みや行政情報		
8	お知らせ(音声付き静止画) ストレッチ/タオル体操/お天気カメラ	特別番組	野菜たっぷりクッキング 豚肉とキャベツの ごまだれ炒め ○観光情報	○図書館今月のイチオン ○万葉集と宇陀 ○観光情報	○知る・見る・なるほど Enjoy宇陀
9	まちの話題 ホットニュース	まちの話題	○たかぎふるさと館視 界拡大披露 (内牧地域まち協) ○室生 田口水分神社 例祭	○はならあと宇陀松山 ○うたの秋祭り	○墨坂神社 本殿遷座 祭 ○第3回うたの手づく りフェスタ
10	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ(静止画)	はみがきのうた	菟田野保育所	榛原北保育園	榛原幼稚園
11	お知らせ(音声付き静止画) うきうきダンス/お天気カメラ	講演会	—	宇陀市医療講演会 「あなたの肝臓 大丈夫？」	—
0	まちの話題 ホットニュース	※講演会は10月10日に文化会館で開催された、「医療講演会」の様子です。			
1	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ(静止画)	 From: ベス (大宇陀中・菟田野中)  生徒たちといっぱい お話ししたよ！	皆さんこんにちは！ 最近、涼しくなりましたね。私にとって秋はアウトドアや自然を 楽しむうってつけの季節です。10月4日に菟田野中学校のチャ レンジ2019に参加しました。これは一晩かけて奈良市立田原 小中学校から菟田野中まで約38kmを歩く伝統行事です。3年に 一度しか行わない行事なので私も絶対挑戦してみたいと思ってい ました。長く暗い夜の中で歩くのはとてもしんどかったですが、 やっぱり参加できてよかったです。生徒たちと話す機会がたくさ んあって、距離がすこし縮まったように感じます。そして、生徒、 先生、ボランティアの皆さんが励まし合って最後まで頑張ってい る姿を見てとても感動しました。この経験は素敵な思い出になり		
2	お知らせ(音声付き静止画) すきまエクササイズ				
3	お知らせ(静止画) ※11日～20日は、医療講演会				
4	いきいき歯ッピー体操/お天気カメラ				
5	お知らせ(静止画) お知らせ(音声付き静止画)				
6	まちの話題 ホットニュース				
7	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ(静止画)				
8	ピカピカはみがきのうた/うきうきダンス ウェルネスうだ体操【すきまエクササイズ・エアロ】				
9	まちの話題 ホットニュース				
10	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ(静止画)				
11	まちの話題 ホットニュース				
0	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ(静止画)				

動き

令和元年10月1日現在
※()内は前月比

総数	29,911人 (-66)
男	14,314人 (-23)
女	15,597人 (-43)
世帯数	12,919世帯 (-24)

良薬は必ず売れる！

津村重舎は、現在の榛原池上の出身です。父、山田安治郎の実弟が津村家に婿入りしており、その関係で津村家と養子縁組を行い、津村姓となりました。

重舎の実兄に山田安民がいます。山田安民は、信天堂山田安民薬房(現在のロート製薬の前身)の創業者です。山田安民については、改めてご紹介することとしましょう。

重舎は、東京で製薬の研究を行ったのち、明治26年(1896)に「中将湯本舗津村順天堂」(現 株式会社)を創業、東京日本橋に店を構えて婦人用の煎じ薬「中将湯」の販売をはじめました。「良薬は必ず売れる」と創業後20日も経たないうちに、郵便報知新聞に広告を出しました。明治28年には、日本で初めてガスイルミネーションを使った看板も掲げました。他にもアドバルーンを用いたりするなど、様々なアイデアで、広告や販売促進戦略を進め、後に「PRの天才」とも呼ばれるようになります。

重舎は郷土の宇陀に幾つかの足跡を残しています。そのひとつに『神武天皇聖跡案内図』(昭和13年)があります。宇陀に伝えられている神武天皇ゆかりの伝承地を全国にアピールするために画家の吉田初三郎に製作を依頼しました。この案内図は、『古事記』、『日本書紀』に登場する神武天皇の故地・地名のうち、宇陀地域に関係するものを当時の地図上に重ねあわせたもので、斜め上空から一望できるように描かれており、昭和13年当時の宇陀地域の様子も知ることができます。この『神武天皇聖跡案内図』の複製を市役所1階に展示していますのでご覧ください。なお、同種の『神武天皇聖跡案内図』は、堺市博物館や国会図書館にも収蔵されています。

文・柳澤一宏(文化財課)



宇陀を駆けた人々

津村重舎 篇2

ヘルプマークを知っていますか？

みんなが安心して、ともに暮らしやすい社会の実現は、誰もが望んでいることですが、生活のいろいろな場面で暮らしにくさを感じている人たちがいます。

「難病の人」、「妊娠初期の人」、「内部障がいの人」、「後遺症などで、長期的なリハビリが必要の人」、「義足や義手、人工関節を使っている人」、「公共交通機関での移動を余儀なくされる人」など、お元気に見えても、外見からは分からないものです。

このような「心身に何らかの困りごとがある」という事を周りの人にそれとなく伝えられるのがヘルプマークです。

どんな病気や困難を抱えているのかはあえて表示せず、「困難があります」と周囲に知らせることで配慮や助けが得やすくなるように、との思いが込められています。

ヘルプマークは赤地に白色で十字マークとハートが描かれています。

※ヘルプマークを希望される方は、介護福祉課へお申し込みください。

介護福祉課
☎ 82・3675 /
IP ☎ 88・9088

「ヘルプマーク」は「助けを必要としている」という意味。ハートマークは「助ける気持ち」を意味しています。

2017年にJIS化されたことで多様な活用ができるようになりました。

ヘルプマークが広がることは、困っている人をみんなが助け合う社会を実現することにつながるのです。